

日常の中にある 地域のお宝

「地域支え合い講座お宝事例発表会～集活!!『1人じゃない』からできること 日常の中にある大きなお宝～」は1月14日、市民会館で行われ、189人が参加しました。

普段の暮らしで自然に行われている支え合い活動を「地域のお宝」と呼びます。6回目となる今回は、集まって活動する「集活」をテーマに11の事例を紹介しました。

旭ヶ岡地区では、町内会だよりに住民が描いた絵を基に地域の歴史を紹介すると好評で、街歩きや思い出語りへと活動が広がったことが発表され、他にも子どもから大人まで、心温まる地域のお宝が披露されました。



町内会新聞で地域活動を紹介

「自治会・町内会新聞シェア&困りごとと解決相談会」は1月22日、市民活動サポートセンターで行われ、11地区14人が参加しました。

市内の一部の自治会などでは、地域の活動を住民により知ってもらうため、町内会新聞を作成しています。

現役記者の毎日新聞石巻通信部の百武信幸氏をゲストに、紙面制作で困っていることや悩みを参加者で共有し、アドバイスをもらいました。

参加者同士の意見交換も活発に行われ、地域活動をより盛り上げていくため、今後の新聞制作に活かせるノウハウを習得しました。



ヤングケアラーは身近な問題

「令和4年度子ども・子育て支援者研修会」は1月24日、市民会館で行われ、民生委員・児童委員や学校、教育・保育施設などの関係者118人が参加しました。

ヤングケアラーとは、本来、大人が担うような家族の介護や世話を日常的に行うことで、自らの育ちや教育、友人関係に影響を及ぼしている子どもで、障害や病気のある家族の代わりに料理や掃除、弟妹の世話をしたり、家計を支えるための労働をしたりしています。

講師の宮城県ヤングケアラー・コーディネーターの佐々木美由紀さんからは、ヤングケアラーの課題は家族が抱える課題が複合化したもので、早期発見と支援策の構築が大切だと説明がありました。



連携して雇用対策をパワーアップ

「多賀城市雇用対策協定締結式」は1月24日、市役所で行われました。

この協定は、本市、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部、厚生労働省宮城労働局の三者で締結しました。三者間協定は、県内初、全国で4番目の事例で、情報提供や就職相談、職業訓練など、それぞれの雇用対策に関する取り組みを連携・強化し、持続可能な地域経済の実現と活性化を目的としています。

協定の締結による就職困難者の支援などを通じた全員参加型社会の実現の推進が期待されます。



おいしい給食いただきます

多賀城創建1300年記念事業の共通献立が1月25日、八幡保育所の子どもたちに提供されました。

この献立は、市内認可保育所などの栄養士が、本市の食材を基に考案しました。今回は、本市で採れたニンジンや大根、長ねぎなど色とりどりの具材を使用した「タガベジスープ」が提供されました。

子どもたちは、目を輝かせながらみんなで一緒に食べ、「おいしいからまた食べたい」と笑顔で話していました。共通献立は、給食やおやつとして、他市内認可保育所などでも提供されます。



寒さに負けず なわとびでジャンプ

「多賀城市民スポーツ大会『なわとび大会(短なわスピードリレー)』」が総合体育館で行われ、小学生80人が参加しました。なわとびは今回取り入れた新種目です。

4人1チーム、低(1~2)・中(3~4)・高(5~6)学年のカテゴリーで、1人30秒ずつ両前足跳びで、4人の跳躍回数の合計で競いました。

競技中になわが引っかかっても続けてできるので、児童たちは30秒間最後まで跳び続けました。

テレビ番組出演なども多い、なわとびパフォーマーのふっくんこと藤沢祥太郎さんが駆けつけ、さまざまななわとびの技を実演し、大会を盛り上げていました。

宮城県健康づくり優良団体表彰を受賞

「多賀城市多賀モリ会」が、令和4年度(第6回)宮城県健康づくり優良団体表彰の受賞報告のため2月2日、市役所を訪れました。

この表彰は、地域住民の健康維持・増進のため、健康づくり活動に積極的に取り組む団体などに贈られ、多賀モリ会が平成19年の発足以来、積極的に介護予防の実践や普及啓発に取り組む活動が評価されました。

会員からは、多くの市民が健康に暮らすために、地域で健康に取り組む活動を続けていきたいとの声が聞かれました。



市長とキャンプで語り合い

市長と若者との語らいの場第6弾「ライフ・ワーク・ウィンターバカンス」は2月4日、母子健康センターで行われ、現地・オンラインにより10~20代24人が参加しました。

人生の目標となるライフワーク、夢や希望、多賀城市政に期待すること、そして、本当の豊かさや多賀城での暮らしを市長と語り合いました。

オンライン会場の仮想空間(メタバース)では多賀城跡をイメージした空間で参加者との交流を深めました。

